

仙台市議会

市民ファースト仙台

会派ニュース

発行人：柳橋 邦彦 編集人：加藤 けんいち 〒980-8671 仙台市青葉区国分町 3-7-1 TEL.022-703-0504 FAX.022-714-2320

市民ファースト仙台 5つの視点

1 子供 ファースト

子育て支援環境の
充実と教育改革

2 福祉 ファースト

市民福祉の充実と
市民協働のまちづくり

3 安心 ファースト

安心・安全の仙台版
防災対策とインフラ整備

4 地元 ファースト

地元中小企業への支援など
地域経済の活性化

5 市民 ファースト

市民満足度の向上に
向けた行財政改革と
市議会の活性化

市政に対する基本認識

私たちは今回、会派の基本政策を改訂し、郡市長に提言するとともに、市民に向けて発表しました。市民が第一、市民ファーストの立場に立って、当面する市政の諸課題に対し、実現可能な政策、着手できる政策を中心とした提言です。

「子供」、「福祉」、「安心」、「地元」、「市民」は、いずれも市政にとっての重要課題であり、いずれもが第一に取り組むべき課題です。したがってこの政策は、決して1から5の優先順位をつけたものではありません。

私たちは今後、市議会の他の会派や市長や行政当局などと協力しながら、これらの政策の実現に全力で取り組んでまいります。

5つの視点に基づく基本政策

1 【子供ファースト】 子育て支援環境の充実と教育改革

- (1) 議員提案を踏まえた実効性のある「いじめ防止条例」の策定
- (2) 財源対策に十分配慮した、市立学校への計画的なエアコンの設置
- (3) たくましく生きぬく力を養うとともに、次世代のための道徳教育の強化
- (4) いじめ根絶に向けた学校内外やクラブ活動などを通じた取り組み
- (5) 学校支援地域本部の対象校拡大と、地域一体となった教育環境の充実
- (6) 教職員が子どもと向き合う環境づくりに向け、35人学級の段階的拡大
- (7) 待機児童の解消に向けた民間活力の導入、ならびに事業所内保育所の拡充
- (8) 放課後児童健全育成のための各種事業の充実
- (9) 教職員の負担軽減に向け、中学校の部活動に対する部活動指導員の配置促進
- (10) 不登校対策のため受入教室の環境整備、およびスクールソーシャルワーカーの増員



市内有数の大規模校である富沢中学校

2 【福祉ファースト】 市民福祉の充実と市民協働のまちづくり

- (1) 地域包括ケア体制の充実と介護保険サービス施設の着実な整備
- (2) 認知症対策をはじめ介護予防事業および健康づくり・生きがいづくり事業の拡充
- (3) 健康診断の受診率向上および生活習慣病予防などの徹底
- (4) 市立病院の機能強化、ならびに北部地区の小児救急拠点の整備
- (5) 障がい者差別の解消に向けた一層の取り組み、および障がい者雇用率の向上
- (6) 病児・病後児保育および休日保育環境の充実
- (7) コミュニティソーシャルワーカーの拡充による地域ネットワークの形成
- (8) 働き方改革の推進と「ワーク・ライフ・バランス」の啓発促進
- (9) ひとり親家庭に対する子育て支援策の充実



3 【安心ファースト】 安心・安全の仙台版防災対策とインフラ整備

- (1) 国民保護計画に基づく避難訓練の定期的な実施
- (2) 法改正を踏まえた、災害時における県から本市（政令市）への権限移譲の速やかな実現
- (3) 地域コミュニティの自助・共助を促す市民センター及び区役所との連携強化
- (4) 治山治水対策を踏まえ、豪雨や台風に対する計画的な雨水対策の推進
- (5) 県の広域防災拠点の本市としての有効活用
- (6) *1VPP技術の活用など本市特有の防災環境配慮型エネルギー政策の構築
- (7) 地下鉄東西線の駅周辺の整備と沿線街づくりの促進
- (8) 鉄軌道・バス・コミュニティ交通の効果的連携による公共交通体系の構築
- (9) 公営企業として続ける部分と社会政策的部分とに事業を分けるなど、本市バス事業の思い切った見直しと再生
- (10) 集団移転先や復興公営住宅における見守り事業の充実、ならびにコミュニティ形成支援
- (11) 集団移転跡地の一層の有効活用、および農業の再生など復興事業の速やかな完成
- (12) 警察や関係団体などと連携した、子ども・女性・高齢者を守る防犯対策の充実
- (13) 外国人居住者に係る相談窓口の明確化と充実



東部海岸部の集団移転跡地



4 【地元ファースト】 地元中小企業への支援など地域経済の活性化

- (1) 次世代放射光施設整備を活かした裾野経済の育成と支援
- (2) IT・AI・IoTなどの産業誘致と地場産業とのマッチングの促進
- (3) 第二創業の開発と推進による事業継承の促進支援
- (4) 中小企業活性化基金の利活用と、地元優先発注の強化ならびに結果の公表
- (5) 学生の地元定着と人材確保に向けた、中小企業向け仙台版奨学金制度の早期実現
- (6) 起業しやすいまち仙台に向けた起業家育成策の充実
- (7) インバウンド・アウトバウンドの一体的な取組みによる国際観光交流の拡大
- (8) 仙台・福島・山形三市連携、および東北六県の広域連携による観光ルートの開発
- (9) 仙台空港、仙台港の積極活用による交流人口の拡大
- (10) エリアマネジメントによる道路空間の有効利用など国家戦略特区の積極的活用
- (11) 市民の回遊性向上に向けた、ペDESTリアンデッキの延長と地下街の形成
- (12) 楽都仙台にふさわしい音楽ホールの整備
- (13) 地元ものづくり企業の海外販路開拓支援の強化
- (14) 賑わいの創出・経済活性化につなげる文化芸術政策の推進
- (15) 都市型農業の活性化、ならびに地産地消の取組みによる販路・消費の拡大



東北放射光施設のイメージ図
提供：(一財) 光科学イノベーションセンター

5 【市民ファースト】 市民満足度の向上に向けた行財政改革と市議会の活性化

- (1) 市民サービスの向上と相談窓口の一本化に向けた、「ワンストップコールセンター」の速やかな設置
- (2) 公務の民間委託の推進、ならびに外郭団体への天下りの更なる削減
- (3) 高齢者世帯などへのサービス向上に向けた、「出前サービス制度」の導入検討
- (4) 「いわゆる市役所体質」の改革とコンプライアンスの遵守
- (5) 労働時間管理の徹底による人件費コスト意識の醸成
- (6) 市民により身近となる区役所の財源と権限の一層の拡大
- (7) 町内会など地縁団体を中心としたまちづくりの推進、ならびに各区のふるさと支援員の増員
- (8) 若者の活力を引き出すアクションプランの策定
- (9) 民間のデザイン力を活かした市政だより編集の民間委託
- (10) 財源確保に向けた効果的な行財政改革の促進



*1 VPP

仮想発電所（バーチャルパワープラント）、蓄電池等の複数の設備から生み出されたエネルギーをICT技術により集約し、あたかも一つの発電所（仮想発電所）のように機能させその操作も遠隔制御で行うもの。

*2 第二創業

既に事業を営んでいる中小企業・小規模事業者において、後継者が先代から事業を引き継いだ場合などに業態転換や新事業・新分野に進出すること。



平成30年10月22日 郡和子市長に会派の基本政策を提言



平成最後の年末を迎えます。この平成の30年は旧泉市から仙台市泉区となって歩んできた30年でありました。30年前、泉区の高齢化率は仙台市内で最も低く10%前後でありましたが、今は市内で最も高く25%となっています。一方で15才以下の年少人口の割合は、30年前は23%で市内で抜群に子どもの割合が高い泉区でしたが今は12%まで下がり続けています。つまり泉区は、市内5行政区の中で最も少子化／高齢化が進んでおり、それに伴って、町内会の運営や各種行事の実施、地域における福祉力や防災／防犯力の維持が課題となっており、さらには交通／通院／買い物などに

困る世帯も増えています。

私も平成の時代の20年を市民皆さんの代表として、市議会において高齢者福祉／介護保険をはじめ教育や環境、スポーツ、健康関連を中心に今日まで取り組んできましたが、新たな時代を控え、あらためて泉区の多様な地域課題に真剣に取り組んでいく覚悟です。

本編「会派基本政策」は、その思いを込めて策定したものです。議員としての今任期は、来年夏までであります。この基本政策をもとに予算要望も行い、「目線はいつも低くして」皆さんに寄り添い、一つ一つ実現するように努めてまいります。

「平成」最後の冬を迎えて

仙台市議会議員 あびこ雅浩



決算審査委員会では、小中学校へのエアコン設置／泉区役所庁舎の建て替え／市役所の外国人担当窓口の設置／町内会と市民センターの関係等について質疑。



鈴木区長に泉区の来年度予算35項目を要望（道路・公園・雨水調整池の管理／空き家対策／地域と区役所の連携／学院大泉キャンパス移転後対策等々）

人生百年時代、仙台市内に百歳以上のご長寿は500人以上いらっしゃると思います。地域の敬老会で



交通政策調査委員会では、宮城野区燕沢地区で試験運行をはじめた地域乗り合いタクシー「のりあいつばめ」を視察。交通弱者対策も大きな課題。



仙台市議会市民ファースト仙台会派室

TEL 022-703-0504 FAX 022-714-2320

泉区事務所

〒981-3106 泉区歩坂町3-12

TEL 022-373-6052 FAX 022-373-6052

E-mail: abiko_masa@i.softbank.jp

ホームページ: <http://www.abiko-sendai.net/>

あびこ雅浩Facebook

